

未来社会を支える 温暖化対策技術

RITE
Research Institute of Innovative
Technology for the Earth

2025 9.25 木
13:00~17:25 (受付開始12:30)

シンポジウム in 関西 大阪科学技術センター (OSTEC)
大ホール [ポスターセッション会場: 中・小ホール]

主催: 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

後援: 近畿経済産業局、公益社団法人 関西経済連合会、公益財団法人 新産業創造研究機構、公益社団法人 日本化学会、
(予定) 公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、一般社団法人 エネルギー・資源学会、
一般社団法人 日本エネルギー学会、公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会、バイオコミュニティ関西 (BiocK)

入場
無料

SCOPE

昨今の地球温暖化を取り巻く情勢に目を向けますと、昨年5月の CCS 事業法の成立を受け社会実装に係る制度面の整備が進展し、本年2月には第7次エネルギー基本計画、GX2040ビジョン及び地球温暖化対策計画が閣議決定され、5月には改正 GX 推進法が成立するなど、今後のカーボンニュートラルに向けて弾みがついています。これと呼応して、当機構が取り組む地球温暖化対策技術への期待と実用化の要請は一層高まっていると言えます。この一環として、当機構では今年4月から開催されている2025年大阪・関西万博に、ネガティブエミッション技術を紹介する「RITE未来の森」を出展中です。

当機構は設立以来、抜本的なCO₂削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。本シンポジウムは、これらの成果報告の場として、加速する国際的な温暖化対策・長期戦略を踏まえ、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的とし、大阪にて開催致します。

プログラム

12:30	受付開始	
13:00-13:05	開会挨拶	理事長 山地 憲治
13:05-13:10	来賓挨拶	近畿経済産業局長 信谷 和重
13:10-13:50	特別講演	日本でも導入進むカーボンプライシング：GX-ETSの方向性 早稲田大学教授 有村 俊秀
13:50-14:30	講演 1	第7次エネルギー基本計画と国際情勢を踏まえた 今後のエネルギー・気候変動政策の展望 システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
14:30-15:20	休憩	ポスターセッション を中・小ホールで開催
15:20-16:00	講演 2	バイオものづくり技術の 社会実装に向けた取り組みと展望 バイオ研究グループリーダー 乾 将行
16:00-16:40	講演 3	CO₂分離回収・有効利用技術の 社会実装に向けたRITEの取り組み 化学研究グループリーダー 余語 克則
16:40-17:20	講演 4	CO₂貯留技術の実用化へ —技術実証・知見共有— CO ₂ 貯留研究グループリーダー 薛 自求
17:20-17:25	閉会挨拶	専務理事 本庄 孝志

ポスターセッション
12:30～17:00まで、8階中・小ホールにてご自由にポスターをご覧いただけます。説明員もおりますので、お気軽にご質問ください。



ACCESS

大阪科学技術センター (OSTEC)
8階 大ホール / 中・小ホール (ポスターセッション会場)

- ▶ Osaka Metro 四つ橋線「本町」駅28号出口より 北へ徒歩5分
- ▶ Osaka Metro 御堂筋線「本町」駅2号出口より 西へ徒歩8分

お申し込み
RITEウェブサイト

<https://www.rite.or.jp> よりお申し込みください。

※一定数になりましたら参加申込を締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

